

両輪会 18日に東京で開催

運輸事業者が主体の情報交換会「両輪会」(ヘルスケアネットワーク主催、第19回)が、東京で初めて18日に開催される。会場は東京都トラック総合会館7階会議室。

第19回のテーマは、大阪で開催された第18回と同様、「人材不足を乗り切るための中高年の活用について～安全運行と健康管理の側面から～」。「全ト協発刊『改訂版健康起因事故防止マニュアル』の内容と使用方法」のほか、「職業ドライバーとあたまの健康」「中高年齢者の身体の特徴と予防対策」などについて情報提供が行われる。

人材不足や健康管理などに関するグループ別情報交流会では、プロデキューブ代表取締役の高柳勝二氏のほか、セーフティドライブ研究所代表の峯森吉和氏も出席する。さらに、新規開拓支援センターの山田卓司氏による、管理者支援ツールの情報提供も行われる。

同会は2部構成で、第1部協議会の参加費は一般会員が3000円、OCHIS会員が2000円、第2部の懇親会が4000円～5000円。申し込みは13日締め切り、問い合わせはOCHISまで。(木村麻理奈)